

改訂版

土木工事 仮設計画ガイドブック (I)(II)

— 計画から積算条件整備まで —

近年の建設事業は、施工方法が急激に進歩し、作業環境が複雑になっている一方で、現場での工事の進め方の知識や現場経験を有した技術者の不足が大きな問題となっています。

特に、仮設工事は工法や項目が広範囲に及ぶことや、現場条件の影響を大きく受けることから、必要な工種を選択したり、その数量を把握する作業は、積算の実務担当者にとって非常に重荷になっていると思われます。

このような状況を踏まえ、仮設の計画・設計から積算に携わる実務担当者の参考図書として、平成9年に「土木工事仮設計画ガイドブック」が発刊されました。

その後、諸数値のS I単位への移行、土留工「弾塑性法による土留壁の解析」や「地中連続壁工（ソイルセメント柱列壁）の設計」の追加、また、足場工「風荷重の算定方法」の改訂等、建設事業を取り巻く環境の変化に対応するため、平成13年10月に改訂版が出版されました。

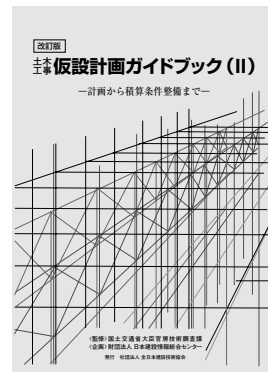
本書は、一般土木工事において使用頻度の高い仮設工事を14工種選び、工事経験があまりない人にもわかりやすいよう、具体的な事例を示しつつ、カラー写真・図表等を多く掲載しました。また、本書を通じて受注者、発注者双方が「仮設計画」についての共通認識をもてる編集内容となっていますので広くご活用ください。

- (I)
- ・第1章 土留・仮締切工
 - ・第2章 足場工
 - ・第3章 支保工
 - ・第4章 汚濁防止工
 - ・第5章 電力・用水設備工



A4判・1,083頁
I・II巻セット価格 8,700円
(消費税込み・送料本会負担)

- (II)
- ・第6章 工事用道路
 - ・第7章 仮橋・作業構台
 - ・第8章 路面履工
 - ・第9章 水替工
 - ・第10章 仮水路工
 - ・第11章 トンネル仮設備工
 - ・第12章 防塵対策工
 - ・第13章 防護施設工
 - ・第14章 作業土木



申込・問合せ先

監修：国土交通省大臣官房技術調査課

企画：(財)日本建設情報総合センター

発行：(社)全日本建設技術協会

社団法人 全日本建設技術協会 企画課

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 昭栄赤坂ビル7階

TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640

URL <http://www.zenken.com/>

銀行口座 三菱東京UFJ銀行赤坂支店 普通5313577

郵便口座 00150-1-4928

ゆうちょ銀行〇一九店 当座004928